

科目名	Course Title		
博物館実習3 (University Museum Training 3)			
学科・専攻	Department/Program	受講年次	Grade
地球惑星科学科		3年	
授業形態	Class style	必修・選択の別	Compulsory or Elective
実習		選択	
時間割コード	Registration code	開講期・曜日・時限	Semester, Day & Period
0669800		集中	
単位数	Credit	科目区分	Course type
1		専門科目	
担当教員	Instructor	大路 樹生	
所属研究室	Laboratory		
連絡先	Contact		
居室	Room		

講義の目的とねらい	Course purpose
博物館の自然史部門では化石（古生物）標本の展示と、標本に基づく研究が行われる。これらの化石標本がどのような過程を経て学術標本となるのかを学ぶ。具体的には、野外での化石の観察と採集、化石のクリーニング、鑑定、登録ラベル作成、そして模型の作製を行う。また博物館見学と、その後のレポート提出が必須である。	
履修要件	Prerequisite
実習受講希望者は4月10日（月）午後4時半より博物館講義室で行われる博物館実習ガイダンスに参加すること。受講希望者が多い場合は抽選になることもある。実習は9月19日（火）～22日（金）の予定。初日（9月19日）は瑞浪で実習を行う。詳細はガイダンスで。	
履修取り下げについて	Course withdrawal
<可否> 可能 <条件> 登録後、辞退する場合は必ず博物館事務（内5767）に連絡すること。	
成績評価	Grading
実習への参加、積極性、態度、博物館見学への参加とそのレポート等を総合的に加味して判断する。	
不可（F）と欠席の基準	Criteria for "Absent" & "Fail" grades
実習に参加できない場合は欠席となる。上記の実習、見学、レポート提出等を終えた段階で、出席や課題提出が十分満たされていれば単位が取れるはずであるが、十分満たされていない場合は不可と判断する。	
関連する科目	Related courses
他学科学生の聴講について	About attend other

<可否> 可能
<条件>

教室 Class room

ガイダンスは上記の日時に博物館講義室で行う。実習は初日を除いて同じく博物館講義室で行う。

授業内容 Content

実習初日は瑞浪市松ヶ瀬の土岐川河床で地層と化石の観察、採集を行う。また時間によっては瑞浪市化石博物館の見学を行う。2日目以降は採集された化石が古生物標本となるまでの過程を学ぶ。最初にクリーニング作業（化石の剖出）を行う。次に化石の種の鑑定作業と、何が分類の基準となるのかを学ぶ。さらに標本に必要な情報をラベルに記入し、最後に化石標本のモデル作成法を学ぶ。また指定された日に博物館見学を行う。

教科書 Textbook

参考書 Recommended reading

連絡方法 Contact method

博物館事務室（内線5767）または大路（oji@num.nagoya-u.ac.jp）まで。

その他 Remarks